

【大規模建設事業評価監視委員会でのご意見及び対応方針】

■(2)新潟駅周辺地区の賑わいと活力を創出する交通環境整備【事後評価】

項目	委員のご意見	評価監視委員会のご意見を踏まえた今後の対応方針
① 意見・要望	事業の評価指標については、周辺の人口動態や、商業ベースの統計、地価などの変化を調査し、今後も示していくべきではないか。	新潟駅周辺整備事業は、鉄道高架化や幹線道路整備及び広場整備の総合的な整備により、都市機能の強化を図るものであり、事業期間も長期間に渡ります。 人口動態や地価の変化等については、各事業毎で分かれている社会资本整備総合計画の評価指標としてではなく、別途、事業全体の効果として検証を行っていきます。
② 意見・要望	交通環境に関する市民評価(満足度)の指標の実績値が、新潟烏屋野線がまだ開通していなかった平成29年度の実績となっているが妥当なのか。	実績値については、平成30年度及び平成31年度に同じ項目での調査が行われなかったことから、平成29年度の調査結果により評価しており、ご指摘の通り、新潟烏屋野線が開通していない状況でしたが、新潟烏屋野線や南2-156号ほかにおいて、歩道や自転車道など完成している部分から供用を開始していた状況であったことから、概ねの傾向は捉えているものと考えます。 市民満足度については、今後も引き続きフォローアップしていきたいと考えています。